

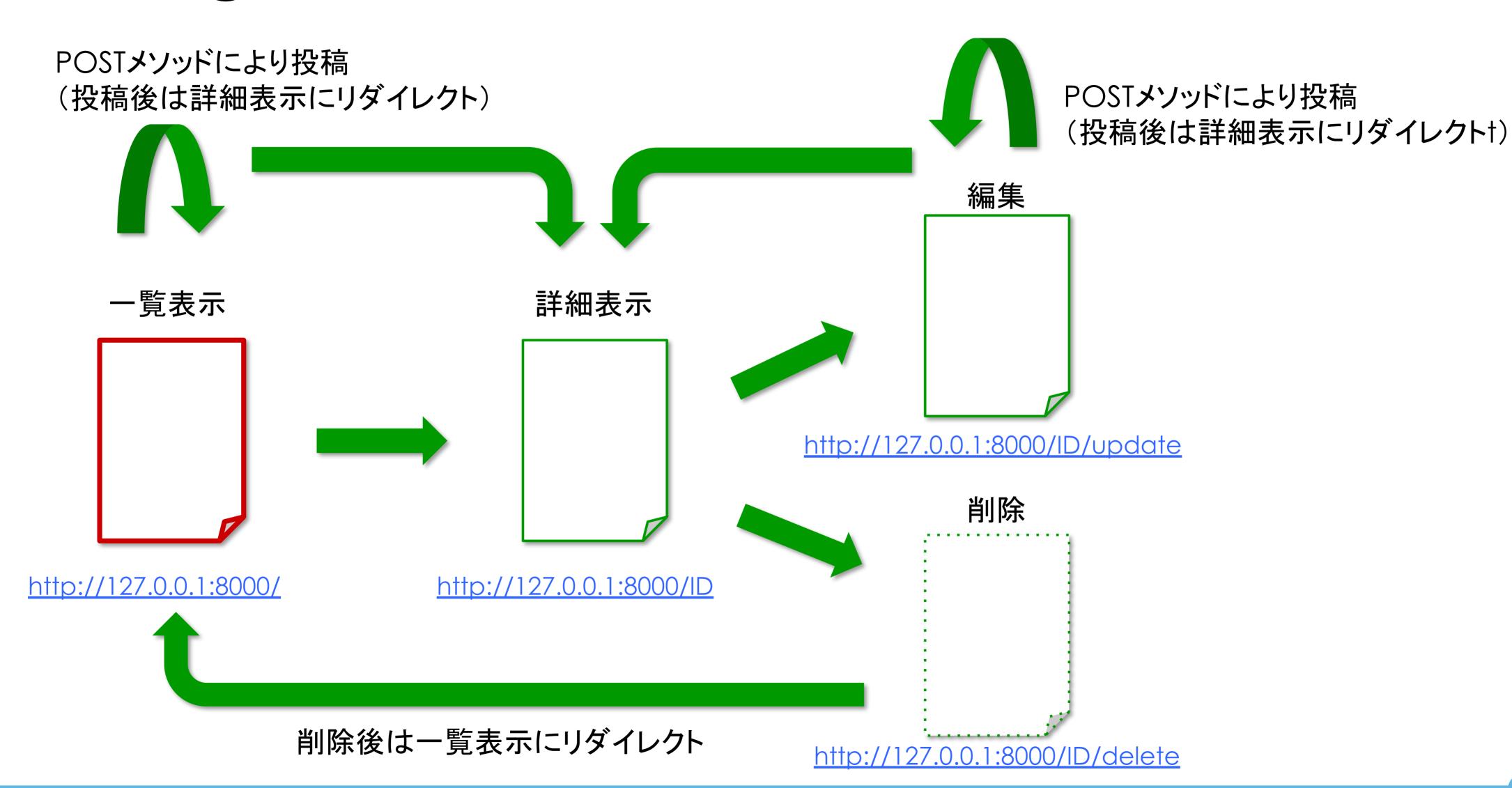


一覧表示の連携

まずは、最初の一覧表示ページにデータベースの内容を反映さ せましょう。

M

ステップ①





(再掲) レコードの検索 (1/2)

- 次の書き方を覚えましょう
 - クラス名.objects.all()
 - 対応するテーブルの全レコードを取得します
 - クラス名.objects.filter(カラム名=値)
 - 対応するテーブルの、カラム名が値に一致するレコードを取得します
 - クラス名.objects.order_by('カラム名')
 - 対応するテーブルの全レコードを、指定したカラムの昇順でソートした結果を取得します
 - クラス名.objects.order_by('-カラム名')
 - 対応するテーブルの全レコードを、指定したカラムの降順でソートした結果を取得します



(再掲) レコードの検索(2/2)

- レコードの検索の結果は、リストのように使うことができます
 - 本当はQuerySetというオブジェクトですが、今回はスキップします
- レコードの各カラムの値は、オブジェクトのインスタンス変数として アクセスできます

一番先頭のレコードを取得

```
>>> Article.objects.all()[0].title
'1つ目の記事のタイトル'
>>> Article.objects.all()[0].body
'これは1つ目の記事です。'
>>> Article.objects.all()[0].posted_at
datetime.datetime(2021, 11, 27, 6, 4, 59, 397255,
tzinfo=<UTC>)
>>>
```

最新の投稿のレコードを取得

```
>>> Article.objects.order_by('-posted_at')[0].body
'これは3つ目の記事です。'
>>> Article.objects.order_by('-posted_at')[0].title
'3つ目の記事のタイトル'
>>> Article.objects.order_by('-posted_at')[0].posted_at
datetime.datetime(2021, 11, 27, 6, 7, 55, 98774,
tzinfo=<UTC>)
>>>
```





views.py の編集

● index 関数を以下のように編集し、データベースに投稿されている記事が表示されるようにしましょう

```
from django.shortcuts import render, redirect
from django.http import HttpResponse
from django.utils import timezone
import random
                                                       Articleモデルのインポート
from blog.models import Article
# Create your views here.
def index(request):
   context = {
                                                       前回学習したオブジェクト関係マッパの機
       "articles": Article.objects.all()
                                                       能で、Articleの全レコードを取得し、テン
                                                       プレートに渡す
   return render(request, 'blog/index.html', context)
def hello(request):
```



index.html の確認

以前の手順で以下のようになっていれば、データベースのレコードの 内容が反映されるはずです

```
{% if articles %}
   {% for article in articles %}
   <a href="{% url 'detail' article.id %}">{{ article.title }}</a>
   <small>[{{ article.posted at }}]</small>
   <div>
     {{ article.body | linebreaksbr }}
   </div>
   {% endfor %}
   {% else %}
   No article.
   {% endif %}
 </body>
</html>
```

Article レコードのid, title, posted_at, bodyが、テンプレートに挿入される



- Djangoサーバを起動し、一覧表示画面を確認しましょう
 - ここまでの手順が正しく完了していれば、前回講義で登録した記事が一覧 表示されるはずです!



http://127.0.0.1:8000/

動作確認